

事業評価調書

◎基本情報

①	年度	会計コード	事業コード
②	事業名		
③	評価担当課	所屬名	
④		課長名	担当者名 電話番号
	施策名	主	
		副	
	アクションプラン	<input type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外	戦略ビジョン <input type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外
	事業の性質	<input type="radio"/> 経常経費 <input type="radio"/> 臨時的経費	
		<input type="radio"/> 内部管理 <input type="radio"/> 法定経費 <input type="radio"/> 指定管理費	
	実施形態	<input type="radio"/> 直営 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 補助・助成 <input type="radio"/> その他	
⑤	事業内容	取組内容 (何をやる)	
⑥		目的 (何をどうするために)	長期 短期
⑦		実施結果	
⑧	事業実施における工夫点		
⑨	対象者	開始	年度 終了 年度
⑩	関連法令・条例・要綱等		
⑪	他都市の状況		

◎事業費 (単位:千円)

	R1年度決算	R2年度予算	R2年度決算	R3年度予算
事業費	0	0	0	0
うち特定財源	0	0	0	0
人工	8.0	0.0	0.0	0.0
人件費	0	0	0	0
計(事業費+人件費)	0	0	0	0

⑫ 事業費の内訳

事業費の内訳	R2年決算			
	R3年予算			

- ① 年度
令和3年度の行政評価の対象となる事業は令和2年度の事業です。
- ② 事業名
予算の小事業名を記載しています。
- ③ 評価担当課
当該事業の評価の担当課名を記載しています。
- ④ 施策名
事業の上位目的に当たるまちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019における施策名を記載しています。
- ⑤ 事業の取組内容
令和元年度に実施した事業の取組内容を記載しています。
- ⑥ 事業の目的
長期・短期それぞれの視点から何をどうするために事業を実施しているのかを記載しています。
- ⑦ 実施結果
令和2年度に当該事業でどのようなことを実施したのか、その内容や結果を記載しています。
- ⑧ 事業実施における工夫点
事業の実施にあたり、実施手法やサービス向上、コスト削減等の観点から、所期の目的を達成するために工夫した点を記載しています。
- ⑨ 対象者
どのような人、団体のために行っているかを記載しています。
- ⑩ 関連法令・条例・要綱等
当該事業を行うことが直接記載されている、または事業を行ううえで基準とすべき法令、条例、規則、要綱などがある場合、その名称を記載しています。
- ⑪ 他都市の状況
当該事業と同様の事業、または類似事業に関する、他政令市などの他自治体の動向を記載しています。
- ⑫ 事業費
R1~R2年度決算額、R2~R3年度予算額、R1~R3年度の人員(人工)・人件費を記載しています。人件費は、職員の平均給与×人員(人工)で計算しています。平均給与は下表のとおりです。

年度	R1	R2	R3
平均給与(千円)	7,200	7,200	7,200
- ⑬ 事業費の内訳
当該事業の内訳について、令和2年度決算、令和3年度予算それぞれについて主な項目を記載しています。

◎検証(振り返り)

①	活動指標1	指標名	R1年度実績	R2年度予定	R2年度実績	R3年度予定
	活動指標2	指標名	R1年度実績	R2年度予定	R2年度実績	R3年度予定
②	成果指標1	指標名	R1年度実績	R2年度目標	R2年度実績	R3年度目標
	成果指標2	指標名	R1年度実績	R2年度目標	R2年度実績	R3年度目標
	項目	判定	理由			
③	事業の成果 (目的どどの程度達成できたか)					
④	事業規模 (事業ボリュームは適切か)					
⑤	事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)					
⑥	対象者の満足度 (対象者のニーズにしているか)					
	市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
⑦	今後の改善点					
⑧	前回の評価	○A ○B ○C ○評価省略対象事業		見直し効果額 (前年度)	千円	
	今回の評価	○A ○B ○C ○評価省略対象事業				
	評価の理由					
⑨	次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	○改善 ○現状維持 ○休止・廃止			
		予算	○拡充 ○現状維持 ○縮小 ○その他		見直し効果額	千円

① 活動指標

当該事業で行った行政サービスの具体的な提供量や、活動量(実績)を示すための指標を記載しています。事業自体の現状を把握するために用いています。

② 成果指標

事業目的に照らして、達成すべき成果を測るための指標を記載しています。受益者(地域住民)の観点から事業を実施した成果を検証し、今後の取組の方向性や改善方法を検討するために用いています。

以下の項目のA・B・Cの判定基準は以下のとおりです。

- A: 見直しの必要なし
- B: 部分的な見直しが必要
- C: 全体的な見直しが必要

③ 事業の成果

当該事業を実施したことで得られた効果や目的の達成状況について、可能な限り、数値等の客観的なデータを用いて記載しています。計画策定など客観的な数値で示すことが難しい事業については、事業の進捗状況等を記載しています。

④ 事業規模

当該事業で提供するサービスの規模や水準、対象者の範囲等について、単位あたり経費や他都市との比較等を用いて、事業規模が妥当なものか検証し、その結果を記載しています。

⑤ 事業の実施手法

効果的、効率的に事業の目的を達成するために、現在の事業実施の手段や担い手が適切か検証し、記載しています。他都市との比較や、実施手法の見直しにより想定されるコストや人工、要した期間の変化を比較するなどにより検証しています。

⑥ 対象者の満足度

事業が対象者のニーズに応じたものとなっているか、成果指標などを基に検証し、記載しています。

⑦ 今後の改善点

事業の目的や関連施策の目的(基本方針)、市民ニーズの変化等の観点から、上記検証によって明らかになった、当該事業が抱えている課題や、今後の取組において改善するポイントを記載しています。

⑧ 今回の評価

事業の検証を踏まえ、事業全体の取組結果について、A~Cの3段階で評価しています。

⑨ 次年度の取組の方向性・改善内容

自己評価を踏まえ、次年度(令和4年度)の当該事業の方向性について記載しています。

(1) 事業内容

今後の事業の実施方法等について、その内容を具体的に記載しています。

(2) 予算・見直し効果額

当該事業の次年度(令和4年度)予算要求について、その内容を具体的に記載しています。また、見直しにより予算上の効果額(R4 予算額-R3 予算額)が見込まれる場合はその金額を記載しています。